



旧通信省の電報電話局を再生した
婚礼施設 兼 レストラン「芦屋モノリス」
建物維持に高評価「BELCA 賞」受賞

ウエディングプロデュース・レストラン運営の(株)ノバレーゼ（本社:東京都中央区、浅田剛治社長、東証一部、資本金：6億円）が運営する婚礼施設兼レストラン「芦屋モノリス」が、優れた保全や改修を行い建築物の長寿命化に成功した建物を表彰する第20回「BELCA 賞（ロングライフ部門）※」を受賞しました。主催:ロングライフビル推進協会
適切な設計のもとに建設されたこと、デザインや設備などが優れていること、長年にわたり継続的かつ適切に維持保全されている築30年以上の建築物であることが評価され、表彰にいたりました。

■ レトロモダンな歴史的建造物

「芦屋モノリス」は、旧通信省の電報電話局として昭和4年（1929年）に建築された歴史的洋館を再生した婚礼施設兼レストランです。

建物は旧帝国ホテルの設計で知られる米国の建築家フランク・ロイド・ライトの影響を受けた、当時流行したレトロモダンなネオ・ルネッサンス様式です。外壁は、レンガに似たスクラッチ（引っ掻き傷）・タイルを使用しています。所々に獅子の頭部や紋章などのレリーフ装飾が施され、アーチ状の五本の柱が重厚な外観を演出しています。

■ 外観を残し、婚礼施設兼レストランに再生

当社は、趣のあるレトロな外観をそのまま残し、120人収容（着席）できる披露宴会場を2階に、BAR ラウンジや新郎新婦の控え室を1階に設け改装、中庭には水上チャペルを新設しています。

内装はベージュやモノトーンを基調としたシンプル・モダンなデザインです。2005年2月から、平日はフランス料理を提供するレストランとして、土日・祝日は婚礼施設として運営しています。





■ 受賞評価

先の大戦中やその後の改修、高度成長期の増築、2005年当社による既存の建物を活かす運用や建築の遺構を損なわず現代の用途に合わせた照明・空調・防災設備等を設置し改修した点、NTT西日本の歴史的建造物活用の考え方などが評価されました。



■ 大戦や阪神大震災を乗り越えたこれまでの歴史

1929(昭和4)年、関東大震災の教訓を踏まえ、徹底した耐震・耐火建築を念頭に、本格的・永久的建築を目指した西洋建築様式の電話交換局として建てられました。

戦時中、空襲の標的から通信設備を守るため、タールで真っ黒に塗られ、戦後はさらにその上から白一色に厚塗りされ、建築当初の面影は失われていました。

電話交換業務は81年に停止しましたが、84～86年の改修時に、塗装を高圧水で洗い落とし、下から二色のスクラッチ・タイルを使い分けたファサードおよび獅子頭部像とレリーフ装飾が施され、新築当時の姿に戻りました。

95年の阪神大震災では芦屋市大榎町などがある中央地区の建物の76%が全半壊するなか無事に残り、区画整理事業が行われた同地区のシンボリックな建物として愛されてきました。

99年にはNTT芦屋営業所も統廃合で無くなり、その後NTT西日本芦屋別館事務棟として関連会社が使用していましたが、2003年10月末に閉鎖されていました。

■ 建物概要

所在地	兵庫県芦屋市大榎町 5-23
竣工年	昭和4年(1929年)
用途	[改修後]婚礼施設兼レストラン [改修前]電報電話局
収容人数	披露宴会場(レストラン)着席 最大120人
延べ床面積	約1700㎡
建物構造	RC一部S造2階建て
設備	水上チャペル、カフェ&バーラウンジ、新郎新婦控え室、ゲスト控え室、着替え室、エレベーター
アクセス	[電車]JR「芦屋駅」徒歩5分、阪神電車「芦屋駅」徒歩約4分 [自動車]阪神高速「芦屋I.C.」より約5分(無料駐車場有)
営業時間	平日12:00～20:00 土日祝10:00～20:00 水曜定休
連絡先	[HP] http://www.ashiyamonolith.jp/ [電話]0797-38-3355

■ BELCA 賞ロングライフ部門 その他の受賞建築

受賞建築	住所	竣工年
新宿センタービル	東京都新宿区西新宿 1-25-1	昭和54年(1979年)
日本プレスセンタービル	東京都千代田区内幸町 2-2-1	昭和51年(1976年)
明治学院 礼拝堂	東京都港区白金台 1-2-37 明治学院構内	大正5年(1916年)



会社概要

【社名】株式会社ノバレーゼ[英文社名]NOVARESE, Inc.[証券コード]東証一部(2128)
 【住所】〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目8番14号 銀座 YOMIKO ビル 4F
 【電話】03-5524-1122(代) 【設立】2000年11月1日
 【資本金】608,825千円(2011年1月末現在) 【代表者】代表取締役社長 浅田剛治
 【従業員数】795名(パート・アルバイト含む)(2010年6月末日現在)
 【売上高】2010年12月期 108億7,962万円
 【事業内容】婚礼プロデュース事業、婚礼衣裳事業、ホテル・レストラン事業

事業内容

■ 婚礼衣裳事業

NOVARESE	取扱うドレスをイタリアブランドに特化し、洗練されたデザインの高品質なドレスを多様な品揃えで展開(8店舗)
ecruspose	シンプルで洗練されたデザインを打ち出す「NOVARESE」とは異なり、華やかでキュートなデザインのドレスを展開(7店舗)

■ 婚礼プロデュース事業

モノスタイル	都市の中心地や閑静な住宅街など利便性の良い地域を対象に、洗練された都会的イメージと、高級感を演出するシンプルでスタイリッシュな内外装や空間建築を特徴とする施設
アマンダタイプ	都市郊外で自然の景観に恵まれた地域を対象に、くつろぎと開放感のある高級リゾート感のあるウエディングを演出する、自然を活かした郊外型建築を特徴とする施設
再生施設	歴史的・文化的価値があり利便性の良い高付加価値建造物や、旧来型のホテル・専門式場を当社の開発・運営手法を投入し、蘇らせた施設(下記【再】)
フレーザータイプ	平均婚礼費用を上記3タイプより4割程度抑えた新ブランド。2011年3月(予定)に青森県に1号店を開業。既存の式場・ホテル・ゲストハウスを改装する再生物件に特化した施設
業務提携	レストランや料亭、ホテルとの提携施設で挙式・披露宴やパーティの受託運営(下記【提】)

■ ホテル・レストラン事業

ホテル事業	ホテル諏訪湖の森のホテル運営業務
レストラン事業	挙式・披露宴施設において、披露宴の婚礼飲食や宴会飲食ならびに通常の一般飲食(ランチ・ディナー)を行うレストラン事業を運営(下記【R】)



本件に関するお問い合わせ先

(株)ノバレーゼ 広報担当：野原 TEL: 03-5524-1199 FAX: 03-5524-1133
 E-mail: nohara@novarese.co.jp